

2025 年 8 月 30 日

会員各位

**【重要】9 月からのプールエリア営業について（武蔵小金井店を除く）**

この度は、弊社の施設で発生いたしました事故により、皆様に多大なるご心配とご不安をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。また、長期にわたるプールエリア休止に関するご理解とご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。

今回の事態を受け、当社では安全管理体制を見直し、外部の専門機関である「株式会社 水難総合研究所」※と共に、プールエリアの運営に関する安全確認を行いました。

つきましては、会員の皆様に安心してご利用いただけるよう、新たな安全対策を実施いたします。安全対策の詳細については、「**【重要】9 月からの安全対策について**」をご参照ください。

新たな安全対策のもと、今後のプールエリアの営業については以下の通り運営を再開させていただきます。

**■成人会員様（フィットネス・アクア・プール・成人スイミングスクール）へのご案内**

**1. プールエリアの再開について**

9 月 15 日（月）より、プール営業を再開させていただきます。

15 日当日は通常営業時間内にて全会員種別の方が終日ご利用いただけます。

※月曜日休館日店舗は 9 月 16 日（火）より再開となります。

**2. プール休止に伴う会費の減額対応について**

休止に伴うご不便に対し、1 ヶ月分の月会費を半額とさせていただきます。

減額の処理につきましては、10 月以降の月会費にて調整させていただきます。

※対象：アクア会員・プール会員を含むフィットネス会員様

（プール施設のある店舗を所属店舗とされている会員様に限りです）

※9 月度休会手続きをされている方は対象外となります。

※減額対象金額は 9 月在籍の会員種別となります。

**3. 休会手続きについて**

・9 月無料休会登録期限 9 月 10 日（水）まで 受付方法：公式アプリ内の「各種手続き」/店頭にて

・9 月無料休会取消期限 9 月 10 日（水）まで 受付方法：公式アプリ内の「各種手続き」/店頭にて

※休会取消について：9 月 11 日（木）以降のお申し出は【店頭のみ】でのご案内となります

**4. 成人スイミングスクールについて**

・9 月度の休会手続きをされていない方は、自動的に 3 週目からレッスン参加が可能です。

・9 月度は、月会費を半額（2 週分）とさせていただきます、10 月以降の会費にて調整させていただきます。

・欠席、振替の受付は9月8日（月）12:00～、公式アプリ内の「まい MEGA ネット（欠席・振替）」より可能となります。

※10月分のスケジュール公開は、9月22日（月）12:00～ となります。

### ■キッズスイミングスクール会員様へのご案内

#### 1. キッズスイミングスクール再開について

誠に恐れ入りますが**9月末まで休講**とさせていただきます。10月中の再開を目指しております。

お子さまの安全対策を強化、上記安全対策に加え、更なる安全対策（キッズスクール運営マニュアルの見直し、新たな運用の実地研修等）を行うことを前提に、10月中の再開を目指しております。10月1日以降の再開見込については、改めてご案内いたします。

#### 2. 9月分月会費について

9月度は休講に伴い、月会費は無料となります。（お手続き不要です）

※8月に引き落としさせていただいている月会費に関しましては、スクール再開後の月会費にて調整させていただきます。

### ■選手クラスについて

選手ご本人と保護者様からご了承いただいた場合に限り、9月15日（月）より店舗プールをご利用いただけます。

・9月度は、月会費を半額（2週分）とさせていただきます、10月以降の会費にて調整させていただきます。

※月曜日休館日店舗は9月16日（火）からのご利用となります。

この度は、皆様に多大なご迷惑とご不便をおかけし、改めてお詫び申し上げます。

二度とこのようなことが起こらないよう、安全管理体制の一層の強化に努めてまいります。

今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

野村不動産ライフ＆スポーツ株式会社

※＜株式会社 水難総合研究所 代表：木村 隆彦氏＞

URL：<https://adril.co.jp/>

水難事故の発生原因と対策に関する研究を専門に行う。2020年設立、兵庫県赤穂市拠点。

水難事故に関するコンサルティングやソリューションを事業として提供し、水難学会と密接に連携。水難事故の学術的な研究を行う水難学会に対し、水難総合研究所はその研究成果を実際の社会に活かす役割を担う。主な活動内容として、水難防止のための教育や講習会を企画・開催し、安全基準やマニュアルの策定・普及にも尽力。また、ライフジャケットなどの水難事故防止用具の開発や、水辺の危険に関する情報発信を積極的に行う。

第三者検証においては、水難事故の専門家として、科学的・学術的な視点から事故のメカニズムや原因を分析する強みがあり、幅広い水難防止に関する知見から、総合的な安全基準の評価や提言を行う。